



# ウクライナ危機に対する

## 中国の和平提案の行方

### その1. 提案の内容と

#### 当事国の受け止め方

図はロシアによるウクライナ侵攻1年(2月24日)にあたり「和平提案」文書の中身では、習近平政権が示した12項目「核兵器の使用及び威嚇に反対、和平提案」「ウクライナ危機の政する」と述べられている。これ政治的解決に関する中国の立場」はロシアの侵攻後の2022年(見出し項目のみ図示)である。6月23日に開催された、ロシア「抽象的」とか「玉虫色」の提が最も頼りにする友邦BRIC案といった批判もあるが、何よSの首脳会議(ブラジル、ロシアも中国が国連憲章と国際法にア、インド、中国、南アフリカ則って、「各国の主権の尊重 共和国」における共同宣言で(第1項)「の立場を明記し、「生物兵器・化学兵器・核兵器停戦(第3項)と対話(第4項・の使用禁止」を明文化したこと和平交渉)を掲げていることは、に立脚したものである。

あらゆる国際紛争解決のスター トラインを再確認する意味で重要である。

### 「具体的根拠」を

#### ふまえた提案

中国はロシアによるウクライナ侵攻を、その開始から現在に至るまで一度として容認はしてない。他方、ロシアに対する「一方的制裁の停止」(第10項)は制裁に加わるのが国連加盟193カ国中48カ国だけで、国連安保理事会の承認を経ない制裁であることへの配慮と、停戦・日ロシアを訪問。プーチンは和平交渉の優先が前提となつて「国際情勢における中国の客観的かつ公平な立場を評価する」と述べて、ゼレンスキーも28日中国の習近平主席にウクライナ訪問を要請したことを明らかにした。NATO及びG7側は、ウクライナを訪問し

### ウクライナ危機の政治的解決に関する中国の立場

- |             |                     |
|-------------|---------------------|
| 1.各国の主権の尊重  | 7.原子力発電所の安全確保       |
| 2.冷戦思考の放棄   | 8.戦略的リスクの低減         |
| 3.停戦        | 9.食糧の外国への輸送の保障      |
| 4.和平交渉の開始   | 10.一方的制裁の停止         |
| 5.人道的危機の解消  | 11.産業・サプライチェーンの安定確保 |
| 6.民間人や捕虜の保護 | 12.戦後復興の推進          |
- ◎人民網日本語版

## 「長谷川テル著作集」作成へ 第2回長谷川テル研究会で論議

第2回長谷川テル研究会が、



3月21日午後、府連文化センターで10名が参加して開催されました。はじめに西田千津さんが「長谷川テル『三八偶感』を読む」をテーマに報告されました。「三八偶感」では1943年当時の日本や中国、ソ連の女性のおかれた状況を述べています。

「良妻賢母」や「女性には家に帰れ」論争にも言及しています。テルの言いたかったことは「女性の権利の獲得」「職業選択の自由」「『女性低能論』への憤り」「子供を産み、食事を作れるだけの存在ではない」「女性も抗日戦争に参加できるように」となるとまとめられています。

寺島俊徳さんは「長谷川テル著作集」作成の意義と企画書で説明されました。著作集公刊の意義は「テルの生涯、勇気、積極性には時代を超えて訴える力がある、テルの思考の軌跡を示すことは現代に生きる人びとにとっても意味があると思われ」と述べています。

日本での著作や中国での著作は散逸しているものや、入手困難なものもあり、できる限り収集しテルの思想と行動の全体像を示したいと公刊の意義を述べられました。

奈良顕彰の会田辺実さんから、4月30日の奈良市般若寺での「長谷川テル訪問記念の碑」除幕式と全国交流集会への参加を訴えました。

## 一人ひとりの心の声を記憶に残したい！ 王希奇「一九四六」展 満蒙開拓平和記念館

王希奇「一九四六」展が、長



野県阿智村の満蒙開拓平和記念館で3月21日から26日まで開催され初日に鑑賞しました。会場は2019年に増設されたセミナーーム。広さの関係で大作の横20mの絵がコの字型で展示されていました。真つ直ぐ展示された神戸展とは違った雰囲気、引き揚げ船に向かう一人ひとりの様子や表情が三方から迫り圧倒されました。

作者の王氏が来日されていてお目にかれました。インタビューで制作の決意について「満州からの引き揚げは全人類の苦難であり、その真実を明らかにしたい。多くの人、特に日本の方にみてほしい。」と話されました。

「満蒙開拓団の実情を知り、その悲惨さに衝撃を受けました。改めて当時の日本の政策に憤りを感じました。」「一人ひとりの様子、思いが伝わり胸がしめつけられる思いでした。」「戦争で犠牲になるのは武器も持たない民間の人たち。二度と戦争は起こしてはいけません！」「知り得たことを周りの人に話し、もう一度記念館を訪れたいと思います。」「写真はインタビューに答える王希奇さんと、コの字型の展示会場。(女性部、堺支部 浅田美奈子)



2月のカレンダー学習会は14名参加、3月には15名が参加して台湾問題学習会を開催、太極拳委員会からの提案は、陳式簡化太極拳特別レッスンと、5月からの115期太極拳教室の開講と、10月には久しぶりに富田林で合宿を開催すると報告がありました。

## 西支部 4月行事は映画会「戦争と人間」

4月29日(土) 2時から

府連文化教室 参加費無料

現在ロシアはウクライナを侵略しています、これは1930年代、日本が中国東北部侵略時と似ていると言われています。映画「戦争と人間」は1970年代に公開された3部作の日活映画の1作目です。

3月12日午後、7名の参加で役員会を開催しました。

### 西支部役員会

人と手を握る新興財閥の人間模様を中心に、それらと戦かうパルチザンの模様を描き、満州を舞台にくりひろげられる複雑多岐な人間群像ドラマで3時間を超える長編映画です。映画会への参加を呼びかけています。

組織拡大では限りなく90名の大会に近づいています。現在81名の会員を毎月、計画的に拡大をすすめます。

### 直視すべき深刻化する危機

こうしてロシアによるウクライナ侵攻1年を経て1カ月以上の現在でも、停戦も和平交渉も実現には至っていない。それどころか、ロシアは3月25日「戦術核配備計画」をベラルーシとの間で合意したと発表した。プーチンは従来から核兵器使用の可能性に触れて脅迫を繰り返してきたが、ロシアのウクライナ侵攻を支持する国への核兵器配備

と述べ、ゼレンスキーも28日中国の習近平主席にウクライナ訪問を要請したことを明らかにした。NATO及びG7側は、ウクライナを訪問し